PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

02-302276

(43)Date of publication of application: 14.12.1990

(51)Int.CI.

A61N 5/06

(21)Application number: 01-123241

(71)Applicant: MATSUSHITA ELECTRIC IND CO LTD

(22)Date of filing:

17.05.1989

(72)Inventor: NISHIKAWA KAZUYO

TAKEUCHI TETSUJI HASHIMOTO KENJIRO

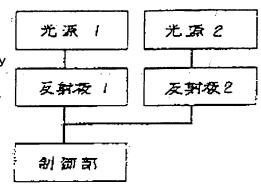
(54) OPTICAL MEDICAL INSTRUMENT

(57)Abstract:

PURPOSE: To easily obtain optical stimulation effective for optical therapy by providing an illumination lamp consisting of a light source whose spectral energy distribution is specified and a reflection/light shielding part and which illuminates a face, an illumination lamp to illuminate the upper part of a head, and a control part to perform the flash control of the illumination lamps.

CONSTITUTION: The optical stimulation effective for the optical therapy is performed by illuminating the face with the illumination lamp 1 consisting of the light source 1 whose spectral energy distribution is set in the neighborhood of 500nm as a peak value and the reflection/light shielding part, and illuminating the upper part of the head with the illumination lamp 2 consisting of the light source 2 whose spectral energy distribution is set between 600nm and 814nm and the reflection/light shielding part, and performing the flash control of the illumination lamps with a timer and the control part. The optical stimulation effective on the optical therapy with superior efficiency can be obtained by using the light source whose distribution is set in the neighborhood of 500nm as the peak value in the light source 1. Meanwhile, since a wavelength range transmitting the skull and the head

Meanwhile, since a wavelength range transmitting the skull and the head cutis with high efficiency is set between 600nm and 814nm, the optical stimulation effective for the optical therapy can be obtained with highest efficiency by using the light source which radiates red color light including infrared radiation in the light source 2.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

Japanese Unexamined Patent Publication No. 302276/1990 (Tokukaihei 2-302276)

A. Relevance of the Above-identified Document

The following is a partial English translation of exemplary portions of non-English language information that may be relevant to the issue of patentability of the claims of the present application.

B. <u>Translation of the Relevant Passages of the Document</u> See also the attached English Abstract.

[EFFECTS OF THE INVENTION]

Fig. 3 shows an action curve of that portion of a light stimulus acting on a biorhythm which is received by an eye. Thus, a light stimulus having a phototherapeutic effect can be obtained most effectively by using as a light source 1 a light source having a peak at approximately 500 nm.

Θ

每日本四本年庁(JP) 〇本年式類公路

4388 ⊕公開特許公報(A) 平2-302276

仁化数图卷中

8802-4C

> 61 × @Int. C. \$

Š

@公期 平成2年(1990)12月14日

審査請求 未請求 請求項の数 2 (全3頁)

多猪斑の名称

光拍教器

毒 類 平1(1989)5月17日 图 年1-123241

大阪併門真市大学門真1006番地 松下電器菌素株式会社内

农下海路倒聚株式会许尺

#81 松下電器速度体式会社 學別 伊蒙 敌父母 大阪府門其市大学門真1006番地 大阪研門真市大学門真1006番地 位下電器建築株式会社内 大阪府門真市大字門真1006番地

7、 鸡蛋白色茶

2. 李宗华於0個題

からなり、 後上を開発する開発がまた、 西部開発 ne以上31~sa以下である光線3と気息装造光線 男する魔気がこと、分光エネルギー分布がも00 クである光線にと反射機能元素からなり間隔を図 (1)分式ドキルギー分換から 0 0 m配信をピー

近1、 1 年点基金管するたちの監督局とを編入さ 光台景场

3、 杂册の存留な処理 (2) タイマを備えた研究を一下記載の式芸術院 大学出兵 一郎の保護の出いのつる法が集都の 政策上の共正分類

はリズムの知れたよる総仗の先的者には、1万ち # + & 一条八、 原産基金や単級市等を基金でつった街 存金の技能

000メンス以上の異気で最近本面生する必要が

-399-

「「一行り美国本域の西州マスチの亜色ナるガス かける 班後命の海路後命父中の顧問の存をかな 4127 四小な時に、いちにより公益回にもたり回送小説 の奇術を存むされなければない 奇様をなり間ある ***** ならず、治療の職会を開記するものであった。ま おするかられ、米井県で香風色で山田の語りの木 たべつた。 サヤ・街側の全当な展開房で入る中間 有益な光解語も、分光エネルギー分名が5 0 5 nm 多大な設備と減力を必要としており、 経済的にも 位于6元的重要的第一位 化多种对外大量的 類葛を解決するための手数 別別が解決しようとする問題 本類倒は上記問題点を開決するため、光治療に

かい このかみ 常米の光音楽式 米な音楽画の 沃井に会え立などの一般光線を多数投資したな会

近海ホピークである光線しと反射装造光色からな も国界灯1で鉄道を開発し、分光エキルゲー分布

展別ガネタイマと自動器だより点法自由した。 非溢光のからなる機関がまで変上を開発し、 歯尼 本路原は、上記した協会だより、 佐藤本西宮子

,它直接一先招供下必要な先到数本实现了吗

上を創用するごとへ数定する。 これられ、負責器 より囲甘された先先、反射兼政先編1によって確

计简单2-302276 (2)

った光質数の存品過程を誇り図れてもな。 これよ

生体リズムに関与する先刺数のうち、目から入

明灯をタイマと数数値で点数値割することにより ■ II 4 na以下の研究機の光数で因上を回復する第 One近衛をピーケとする資産物を存む方式で数 当年より治療効果を減らないとを物理とする。 街を展明し、職者骨を送送しやすい600mgj上 る光原や、生物リズムへの存用機関であった50

华贝斯维斯光母 1、《华贝斯维斯光母》1、5 杜戴 年な銀行により、容易に関係するものである。 新日間において、1日光編1、1日光編1、3 第一の被貨資訊 光谱器下水谱な光式器化 蒜

た気息するごとへ登録する。いっぽう、光振2万 り原料された光色 反射装減光線1によって機関 ついて、以下にその部件や処理する。 法難しによ

ついて、以下にその助作を数数する。 先輩 1 によ

以上のように構成された本実施院の光治機器に

自然年 コーロナイマである は反射嫌違先の1、9は反射強進先の1、10は 近上のように発発された状態製鋼の光圧機関で

自然を得ることができる。 いっぽう、 現實像と現 久、元祭一八500 nain資金ドークとする元賞を 数も効果よく光治療効果のある光質液を与ること 好を合む赤色先を放射する先根を用いることで、 第3110m以下であることから、光面でに歩外数 投卡效率よく過過する效果核火 森 6 0 0 mg E 上 用いることで、最も数単は人光白質性果のある先

各な部分ですり、 単元十八年四下海常士でもので 每二0 实籍更具 无治数に有效な光型最先 数 第2回において、6は光振り、7は光照り、8

イマを請えたのは、自び問題を日間期に合わすた より治療効果を改変なものとする 本実施例でナ のため、光刺激を日展際に合むせて与えることで 展りズムの気けを貫すことで、投表している。こ 切に与えることにより、 虫体リズムのうち、 日間 の恐れによる院状に対する先逝院は、光智斯や滅 り照射された先も、反射療薬光等」によって義函 だより点輪専門や監督に、 監督師で点路し将近機 上を限制するごとへ設定する これらむ ナイマ に関目するごとく見たする いっぽう 先輩まに より回じされた光光 反射策略式器またよって回 |準備的保助政策や原義を書き合った生体リズム 代理人の氏名 非理士 異野

に必要な先割数を衰退する

遊祭器のブロック風 第3個は日から入った光笛 4、 四国の数単な政治の政策を1、 2でおける光常に、12回は本政治の政策を1、 2でおける光 ・河田横浜光秀 5、10・・・森曾秀 11・ 規数はでき込み光のな用の基因である。 1. 2. 2. 1···· 洗難 3. 4. 2. p·· 日本 ロケニの

は大きい しから始終に指摘するものであり、 その実品登録

横刀岩体自治型锥形 医单位操作行行员 收拾刀

近日前人の中からふび、分割出だけされ、冷部

かつのか

発用の効果

-000-

特関平2-302276

特面平2-302276 (3)

(2)